

日本オラクル Certification Program

認定資格ロゴ 個人使用規定

ORACLE®

目次

はじめに	3
公式書体	5
一覧	6
カラーパレット	7
余白	8
最小サイズ	9
許容されない使用方法	10

はじめに

はじめに

オラクル認定資格は、**業界で広く認められた資格**で、IT 業界におけるキャリアを築き、あなたの会社に重要な利益をもたらすのに役立つものです。

この認定資格は、**研修訓練と経験を信頼性**をもって証明するもので、プロフェッショナルとしての成長、作業能率の向上、信頼の獲得につながります。

IT の専門家や管理職の方々にとって、オラクル認定資格は、IT 業界において価値と意義を認められた、そのレベルごとに対応する**経験と専門性**を判断するベンチマークです。

対象

本ドキュメントは、認定資格取得者個人が認定資格ロゴを利用するためのガイドラインを示すものです。認定資格ロゴの使用が許される対象（以下、制作物）は、ご自分の名刺や履歴書に限られます。ホームページ等での使用はご遠慮願います。

認定資格ロゴ使用ガイドライン

認定資格ロゴは、日本オラクル株式会社が提供し、認可しているマークのみ使用できます。ホームページ、印刷物、その他の制作物からコピーした認定資格ロゴを使用することは禁止します。オラクル認定資格のロゴの使用にあたっては以下に示すガイドラインを参照して正しく使用してください。

- ・ 日本オラクル株式会社が提供し、許可しているマークのみ使用できます。
- ・ データの第三者への譲渡、及び目的以外の使用は禁じられています。
- ・ 認定資格ロゴは拡大/縮小して使用可能です。ただし、縦横比率やデザイン、色、その他の変更はできません。
- ・ 認定資格ロゴと別オブジェクトを重ねたり、別オブジェクトの一部として使用することはできません。

※英語版の認定資格ロゴについては、下記のガイドライン（英語版）をご参照ください。

<https://education.oracle.com/education/downloads/ocplogoguidelines.pdf>

はじめに

認定資格名称表記ガイドライン

文章中に認定資格名称を表記する場合は、以下のガイドラインに従ってください。

- ・ 認定資格名称は指定された正式名称のみ使用できます。正式名称は認定システム **CertView** にてご確認ください。
- ・ 資格の正式名称は大文字/小文字、スペースも含め変更することはできません。
- ・ 名刺に記載するなど、ロゴと同じような効果を期待する場合は、**Univers 55** または **Garamond 3** のフォントを使用してください。

公式書体

Oracle の公式書式を一貫して使用することが、Oracle のブランド・アイデンティティのために不可欠です。一貫した使用により、これらの公式書体は Oracle の広報・コミュニケーションの一体化と強化に役立ちます。

Oracle のブランド・アイデンティティは、Univers LT Std 及び Garamond 3 LT Std の 2 つの公式書体で構成されています。これらの公式書体は Oracle のブランドの視覚的なアピールを高めるとともに、様々な外観を表現するための多様性をそなえています。

Microsoft PowerPoint の場合 Calibri を使用します。Microsoft Word とオンラインアプリケーションの場合は、Univers LT Std 及び Garamond 3 LT Std の代わりに、Arial 及び Times Regular を使用します。ただし、Oracle のテンプレート内で指定されているフォントの使用基準と、これらのテンプレートの使用に関するガイドラインに必ず従ってください。

Oracle のロゴを使用する資料等のデザイン・制作にあたる代理店や社内担当部課は、正式なフォントのライセンスを自己の責任において取得及び管理する必要があります。他のフォントに変更することは許可されていません。公式なフォントの購入には、次のリンクをご利用ください。

UNIVERS LT STD 全フォント

myfonts.com/fonts/adobe/univers/

GARAMOND 3 LT STD

myfonts.com/fonts/adobe/garamond-3/

Univers LT Std 55

Univers LT Std 55 Oblique

Univers LT Std 65

Univers LT Std 65 Oblique

Garamond 3 LT Std

Garamond 3 LT Std Italic

Garamond 3 LT Std Bold

Garamond 3 LT Std Bold Italic

Calibri Regular*

Arial Regular**

Times Regular**

* Microsoft PowerPoint で使用

** Microsoft Word とオンラインアプリケーションで使用

一覧

日本オラクルでは認定資格のロゴに関して、独特のデザイン及びプログラム名を使用しています。これらのロゴについては、グローバルなオラクル認定資格との視覚的な統一をはかるために、今後変更される予定です。現在、日本オラクル認定資格の関連資料だけで使用されているロゴを以下にすべて記載しました。



カラーパレット

日本オラクルの認定資格ロゴは、メタリックカラーの光沢により一目で資格レベルがわかるように、独特のグラデーション効果を用いています。このグラデーション効果のほかにアクセントカラーとして、日本オラクル独自のものとオラクル認定のグローバルカラーパレットのものがあります。

プライマリパレットにはグラデーションカラーが、セカンダリパレットにはアクセントカラーが示されています。これらは参照目的に限り表示されており、パレットの色を変更し、また承認された範囲以外のロゴに使用することは禁止されています。

色の CMYK 値と背景色の使用

日本オラクル認定資格のロゴにはグラデーションカラーが使われるため、使用できる背景色は白に限定されます。白の背景が使用できない場合は、黒の背景を使用することができます。その場合は、ロゴのコントラストを十分に確保する必要があります。モノクロで使用する場合は、背景が白の場合は黒またはグレイを、背景が黒の場合は白を使用してください。

プライマリパレット



注：プライマリパレットのグラデーションには複数の色の値の設定が必要になります。上の色見本は参照用のみとして提供されています。

セカンダリパレット



注：実際のロゴでは、セカンダリパレットのどのアクセントカラーにも、グラデーションを重ね合わせます。上記の値はベースカラーの値です。

余白

日本オラクル認定資格のロゴは、他のグラフィック要素と視覚的に競合するものであってはなりません。決められた最小限の余白を常にとってください。

縦長バッジのロゴでは、星印の高さを「x」とすると、余白のサイズは星印の高さの2倍、つまり「2x」でなければなりません。ロゴと他の要素の間には、縦横ともに「2x」以上の余白を設けなければなりません。余白は決められた最低限のサイズより小さくなってはなりません。下の図で、余白「x」のサイズを確認してください。

縦長バッジ



「x」は、星印の高さとする。
余白のサイズは、星印の高さの2倍でなければならない（「2x」とする）。

最小サイズ

日本オラクル認定資格のロゴの最小サイズは、ロゴを付ける対象（認定資格 ID カードや資格証明書）の使用可能なスペースによって制限されます。ただし、ロゴは判読可能な大きさでなければなりません。ロゴを小さくしても、判読可能で十分目立つように、すべての媒体において必要となる最小サイズを確認してください。

ロゴの最小サイズは、ロゴの全幅で測定します。縦長バッジのロゴを印刷する場合は幅を 14.75mm（0.5807 インチ）以上にし、画面に表示する場合は幅を 50 ピクセル以上にしてください。

縦長バッジのロゴを名刺に入れる場合のみ、幅 8mm (0.35 インチ) まで小さくできます。

この場合は、日本オラクルの認定資格のロゴが会社名や会社のロゴより大きい場合に限り、最小サイズのガイドラインに従う必要はありません。

縦長バッジ



最小印刷サイズ



最小ピクセルサイズ

許容されない使用方法

日本オラクル認定資格のロゴがどのような場所で、どのように使用されようとも、ブランドがすぐに正しく認識されるように、ロゴのデザインと使用に関する基準が定められています。ブランドのガイドラインを注意深く遵守し、下記のような誤った使用を避けてください。



日本オラクル認定資格のロゴの色を変更してはいけません。



許可されていない背景色を使ってはいけません（背景色は必ず白を使います）。



日本オラクル認定資格のロゴを傾けてはいけません。必ず、まっすぐ立てて表示してください。



日本オラクル認定資格のロゴを写真や画像の上に重ねてはいけません。



日本オラクル認定資格のロゴでパターンを作成してはいけません。



日本オラクル認定資格のロゴを引き伸ばしてはいけません。



日本オラクル認定資格の2次元ロゴを3次元に変換してはいけません。



日本オラクル認定資格のロゴにドロップシャドウを付けてはいけません。



日本オラクル認定資格のロゴをフォームやオブジェクトの中に配置してはいけません。